



国民健康保険(国保)税の連続値上げを回避するために

諸対策を求める請願書

2018年 8月 31日

犬山市議会議員



ピアンキ アンソニー様

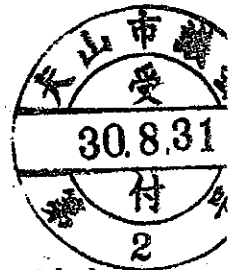
請願者

(尾北民主商工会犬山支部長)

外 800名

紹介議員

岡村 千里 
岡 寛 



【請願趣旨】

犬山市では市民と市の努力によって、県下で最も低い国保税で国保の運営を行ってきました。しかし、国による2018年度からの国保制度の広域化に伴って、2018年度に平均6.7%の税率の引き上げに続いて、4年連続・各7%程度の値上げ案(最終的に2017年度比で約30%値上げ)が市当局から示されています。

国保加入者の収入は国保税の値上げに比べられるように増えるとはとても考えられず、年金生活者をはじめとして、むしろ、この値上げは負担増として生活苦に直結する世帯が数多いと思われま。

国保に対する国庫負担に関しては、今回の国保制度改革において全国知事会は1兆円の国庫負担増額を求めていましたが、2018年度の国の財政支援は3,400億円にとどまりました。2019年度からの大幅増額が不可欠です。

県の国保への繰り入れに関しては、全国では東京都の約62億円をはじめ1億円以上の法定外繰り入れを行っているところが10都府県あります。愛知県も実施することを求めま。

2018年度は愛知県内で19市が一般会計から税を下げるための法定外繰り入れを実施しました。犬山市は、連続値上げを回避するよう必要な財政措置を講じるべきです。

つきましては、次のような対策を取ってくださるよう請願いたします。

【請願項目】

- 1、 国に対して国民健康保険制度に対する国庫負担増額を強く求める意見書を提出してください。
- 2、 愛知県に対して廃止した「国民健康保険事業費補助金」を復活し、大幅に増額・拡充することを求める意見書を提出してください。
- 3、 犬山市は、国保の基金の取り崩しと一般会計からの応分の繰り入れを実施するなど必要な財政措置を講じて、連続値上げを回避してください。